本部研修会

平成26年4月23日㈬
徳島グランヴィリオホテル
受講者：133名

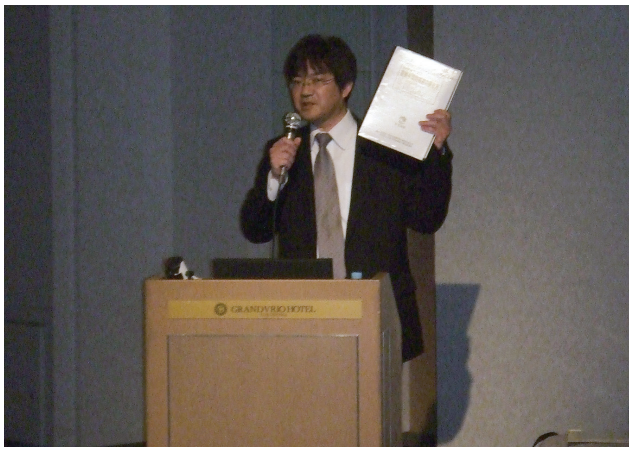
平成26年4月23日㈬徳島グランヴィリオホテルにおいて本部研修会が開催されました。

原状回復や家賃滞納問題、空室率の増加など不動産賃貸業界を取り巻く環境が厳しさを増す中、管理を媒介の延長・付随業務にとどまらない完全に「独立した業務」として確立することを目指す、一般社団法人全国賃貸不動産管理業協会（通称「全宅管理」）より副会長の多田幸司氏、事務局課長の佐々木洋氏を講師に招き、賃貸不動産管理業に関する各種研修や業界最新情報の提供、業務支援ツールの提供、「業」の確立に向けた研究・提言等の事業内容の説明を行っていただきました。

第二部では、「重要事項説明書の書き方～実務本位のポイントと記載例～」と題し、災害対策関連法、条例の施行や改正に伴う説明事項も追加され、ますます複雑化する重要事項説明書の書き方について、当協会張研修委員長が記載例をスクリーンに表示し分りやすく説明を行いました。

特に徳島県においては、震災に強い社会づくり条例に基づく土地利用の制限や津波防災地域づくりに関する法律に基づく津波災害警戒区域の指定等、取引に大きな影響を与える項目が追加されただけに長時間の講習にもかかわらず、受講者全員熱心に最後まで受講していました。

全宅管理より多田氏・佐々木氏



張研修委員長